

環境方針

基本理念

公益財団法人横浜市体育協会公園管理局は、地球規模での環境問題を再認識し、積極的に環境問題に取り組んでいき、新横浜公園（スポーツ医科学センターを除く）の管理運営業務を通じて、スポーツの振興及び市民の健康の増進と地域社会への貢献、水と緑豊かな都市環境を創造する役割を担っていると考えております。このため従来のISO 14001に基づく環境マネジメントシステムを独自に構築運用し、職員一人ひとりが環境に配慮し、環境保全活動に取り組めます。

基本方針

1. 水と緑豊かな都市環境の実現に向けて、職員一人ひとりが環境配慮の行動を実践し環境マネジメントシステムを運用、継続的に改善します。
2. 環境側面に関係して適用可能な法的要求事項や、自主的に受入れを決めたその他の要求事項を順守するとともに環境汚染の予防に努めます。
3. エネルギー使用設備の省エネの推進、雨水の利用、各種廃棄物のリサイクルなど循環型社会に対応したエコスタジアムを推進しCO₂発生抑制を図ります。
4. 各種施設の利用者の満足度向上、自然環境の充実に努め、快適コミュニティの創造を推進します。
5. 廃棄物削減を図り環境負荷低減に努めます。
6. 各種業務を効率的・効果的に改善することによりコスト削減を図り各種環境負荷の低減を行ないます。

2017年 4月 1日

公益財団法人 横浜市体育協会

公園管理局長 倉知秀朗